

墨俣小学校だより



◇学校の教育目標◇

自分から正しく判断でき、
豊かな心で世界へはばたく子
—校訓 誠実—

HP <http://www.ogaki-city.ed.jp/sunomata/>

学校メールアドレス sunomata@ogaki-city.ed.jp

プール

校長 西田拓郎

たのしみにしていた学校のプールを開設しました。みんなうれしそうに泳いでいます。ところが、プールサイドで見学している子も大勢いるのです。体の都合なら仕方ありません。でも、念のために一人一人に理由を聞いてみました。すると、口をそろえたように「本当は入りたかったのですが、忘れ物をしてきました。」

と言います。私も同じことを言うしかありません。

「明日はきちんと持って来るんだよ。」

この会話が5人続きました。でも6人めのA君はじっと下を向いてなかなか話しません。

「どうしたの？」

と聞くとA君の目から涙が溢れ出しました。そして、ゆっくりと話し始めました。

「もうすぐ、スポーツクラブの大切な試合があるのです。だから、プールに入って体調不良になったり、けがをしたりすることが心配なのです。」

そう聞いたら、私の口がもう動いていました。

「そうか。そうか。でもな、学校のプールに入ったくらいで体調不良になったりけがをしたりしているようでは試合にだって勝てるわけがないんだ。」

「スポーツクラブで活躍するということは、そのスポーツだけができればよいということではないよ。」

「スポーツをするということとは心と体を鍛えるということなんだ。勉強も生活もしっかりすることなんだよ。」

A君は、下を向いたままでしたが、「はい」と答えて戻っていきました。

私はすこし言い過ぎたと思いました。もしかすると、A君は、私の言ったことは十分すぎるほど分かっていたのかもしれませんが。それだからこそ辛かったのではないのでしょうか。A君は休日のすべてをスポーツクラブの練習に打ち込んでいます。その成果を確かめる試合には万全の体制で臨みたいと思ったのでしょう。まだまだ幼い小学生。小さな胸の中で葛藤していたに違いありません。

次の日、私はプールでの様子を見に行きました。すでに準備体操が始まっていました。威勢のいい声が響いています。みんなの前に出て指示をし、模範を示しているのは何とA君でした。私はとてもうれしく思いました。プールに入らない私だけけど、A君の指示に従って一緒に準備体操をしました。

翌週の朝、スポーツクラブのメンバーが職員室へ報告に来ました。賞状と楯を持っています。

「勝ちました！」

今後もさらなる活躍と成長を願ってやみません。

あじさい
紫陽花
やのどき
鳴らして
水を飲み

拓郎

墨俣俳句①

近藤 一鴻

墨俣町のシンボル・墨俣一夜城に、大きな句碑が建っています。

【わが郷に城趾のこり太閤忌】

近藤一鴻（一九一二〜一九九六）の俳句です。一鴻は俳人・大野林火の門人で俳誌「貝寄風」を創刊しました。「貝寄風」は現在も毎月発刊されており、岐阜県内の戦後発刊の最長俳誌として、俳句界を牽引しております。また、墨俣小学校の図書館にも毎月寄贈されています。

一鴻は、さらに岐阜県俳人協会を設立し、初代会長となりました。郷土・墨俣町では墨俣俳句教室を始め、多くの町民が俳句に親しみ、岐阜県の俳句文化を牽引しました。その流れは現在も続いています。一鴻はその功績で岐阜県芸術文化顕彰（一九八二）を受賞しました。また、勲四等瑞宝章（一九八三）も受章しました。



授業でもがんばる姿がいっぱい

4年生は道徳、6年生は国語の研究授業を行いました。4年生では0円と書いたせい求書を渡したお母さんの立場で考えたり、仲間の意見と聞き比べだりして、家族について考えることができました。授業の終わりには家族からの手紙を読み、思わず笑顔に……。6年生は、討論会でお互いの意見を聞き合い、相手を納得させるために、賛成や反対の立場をはっきりさせて話し合いに臨みました。真剣に学ぶ姿でがんばっています。



全校研究会
6の1 国語「討論会をしよう」



おうちの方の手紙、うれしいね。

今日の討論会でよかったことは……。



道徳計画訪問
4の1 「お母さんのせい求書」



ゲストティーチャーの皆さん ありがとうございました。



6年生 文化財教室

5年生 田植え体験



たくさんのゲストティーチャーの皆さんにお世話になりました。ありがとうございました。

民生委員・児童委員さんの訪問



姿勢よくがんばる1年生



2年生 町探検・歯みがき指導



3年生 水泳教室

6月は、たくさんのゲストティーチャーの皆さんにお世話になりました。貴重な体験をしたり、専門的に教えていただいたりしました。19日（水）の民生委員・児童委員さんの訪問でも、がんばる子ども達の姿を見ていただくことができました。